

概要

- 【静岡県】
- 7月3日（土）午前、静岡県熱海市内の住宅地域で土石流が発生。同日1230、静岡県知事からの災害派遣要請を受理。
 - 7月13日現在、自衛隊は、約1,120名の態勢をもって、被災現場に約430名、救助犬2頭、重機14両、及びドローン3機を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動等を実施。
 - 7月13日（火）、警察と共同で1名を発見・救助（その後警察により死亡を確認）。
- 【島根県】
- 7月7日（水）、山陰地方における大雨のため、県道23号が土砂や倒木により通行困難となったことから、同日1935、島根県知事からの道路啓開に係る災害派遣要請を受理。
 - 道路啓開が終了したことから、7月8日（木）1330、島根県知事からの災害派遣撤収要請を受理し、活動終了。
- 【熊本県・宮崎県・鹿児島県】
- 7月10日（土）早朝、鹿児島県、宮崎県及び熊本県に大雨特別警報が発令。現地の被害発生状況を踏まえ、自衛隊法第83条第2項ただし書きに基づく自主派遣として、車両、ドローン及びヘリによる情報収集活動を実施。

活動実績

- 1 人命救助活動等【7月3日～12日：静岡県】**
- 被災現場における活動人員等：延べ約4,160名
 - 活動部隊：陸上自衛隊第34普通科連隊(板妻)、第32普通科連隊(大宮)、第1施設大隊(朝霞)、第1戦車大隊(駒門)、航空自衛隊中部航空警戒管制団(入間)等
 - 使用装備：重機14両、ヘリ(UH-1)2機、全天候型ドローン7機(最大時)、災害救助犬5頭(最大時)等
 - 救助実績：9名(うち5名について警察により死亡を確認)
 - 道路啓開：国道135号線及び活動地域付近の道路上に堆積した土砂等を除去し、計約350mを啓開
- 2 道路啓開【7月7日～8日：島根県】**
- 被災現場における活動人員等：延べ約30名及び車両8両
 - 活動部隊：陸上自衛隊第13偵察隊(出雲)
 - 活動実績：県道23号線の道路上に堆積した土砂及び倒木等を除去し、約55mを啓開
- 3 情報収集活動【7月10日：熊本県・宮崎県・鹿児島県】**
- 被災現場における活動人員等：約100名
 - 活動部隊：陸上自衛隊西部方面航空隊(高遊原)、第8通信大隊(北熊本)、第8施設大隊(川内)、航空自衛隊西部航空警戒管制団(春日)等
 - 活動実績：車両1両、ドローン4機及びヘリ4機による情報収集活動、連絡員の派遣(16か所、約50名)

本日(13日)の活動

- 【静岡県】引き続き、以下の活動等を実施
- 1 人命救助活動**
- 0600以降、陸上自衛隊第34普通科連隊(板妻)、第32普通科連隊(大宮)、第1施設大隊(朝霞)、航空自衛隊中部航空警戒管制団(入間)等の人員約360名により、災害救助犬2頭、重機14両(掩体掘削機×2、油圧ショベル×2、バケットローダ×1、ドーザ×9)を用いた人命救助活動等を実施。
 - 警察と共同で1名を発見・救助(その後警察により死亡を確認)。
- 2 情報収集等**
- 全天候型ドローン3機により、被災現場の情報収集及び映像伝送を実施。
- 3 連絡員の派遣**
- 静岡県庁に5名、熱海市役所に5名、伊豆山現地本部に5名の連絡員を派遣。

活動状況（熱海市）



要救助者の搜索活動



重機による道路啓開



救助犬による搜索活動



二次災害防止のための定点観測